



## CONTENTS 3月定例会

▶一般質問議員8名が徹底討論…P6~9

▶高浜町当初予算新規事業!!…P2

# 難波江坂トンネル開通！

(P3)



## 新たに26件の新規事業が盛り込まれた

# TOPICS

### 令和3年度 高浜町当初予算新規事業一覧 総額121億の一般会計！

- ①スマートタウン推進事業…**610万円** (県補助金275万円)  
嶺南Eコースト計画に紐づくスマートエリア形成に向け基本計画を策定する。
- ②庁舎夜間常駐警備業務…**5,438万円** (一般財源)  
働き方改革、職員の労働環境改善の一環として宿直を廃止し夜間警備を委託する。
- ③企業・行政合同の人材育成研修支援業務委託料…**198万** (一般財源)  
町内企業の新社会人のママさんワーカーなど求職者を対象に、行政職員合同で人材育成研修を実施
- ④多様な働き方推進事業費補助金…**300万** (一般財源)  
多様な働き方を推進する中小企業を支援する。
- ⑤高浜町史資料編 印刷・製本業務…**420万円** (一般財源)  
高浜町史(埋蔵文化財編・現代編の2冊)の印刷
- ⑥仮想環境構築業務(LGWAN、個人番号利用事務、3層端末の仮想化)…**2,550万円** (一般財源)  
庁舎内の業務の効率化・情報資産の管理の簡略化を図る。
- ⑦テレワーク環境構築業務…**437万円** (一般財源)  
庁外でも庁舎出勤時と同環境を構築。
- ⑧公開羅針盤(庶務事務システム)の導入…**2,383万** (一般財源)  
休暇申請、超過勤務申請など紙ベースで処理している業務を電子化し、業務効率化を図る。
- ⑨グリーンスローモビリティ実証実験と本格運行に向けた環境整備…**2333万** (一般財源204万円)  
(エネルギー構造高度化・理解促進事業費補助金333万、嶺南地域公共交通充実事業補助金2000万)  
令和3年度中にグリーンスローモビリティ実証実験と環境整備を行う。
- ⑩投票票に係る備品購入…**690万** (国庫補助金)  
投票用紙読取分類機(自書式)開票システムパソコン、投票用紙自動交付機の購入
- ⑪避難行動要支援者名簿への登録及び  
避難支援関係者への名簿提供に関する同意調査業務…**703万円**  
(国庫補助金300万円、電源交付金300万円、一般財源403万円)  
避難行動要支援者名簿への登録及び避難支援関係者への名簿提供に関する同意調査を行う。
- ⑫支援が必要な児童に対し、見守り強化事業を実施する  
事業者に対して補助金を交付…**416万円** (国庫補助金)  
支援ニーズの高い子供達の家庭状況の把握、弁当の配食を通じて見守りを強化、必要な支援を繋げる。
- ⑬新型コロナウイルスワクチン接種事業…**5199万円** (国庫補助金)  
新型コロナウイルスワクチン接種を町民に対して実施し、感染蔓延を防ぐ。
- ⑭地域子育て支援拠点事業委託料…**774万円** (国庫補助金258万円、県費258万円、一般財源258万円)  
Kurumuにおける子どもの発達性に配慮した親への支援を充実させる。
- ⑮中小企業人材確保推進事業補助金…**500万円** (一般財源)  
町内の中小企業等の人材を確保するため、補助金を交付する。
- ⑯薬草等生産加工支援事業補助金…**880万円** (一般財源)  
薬草等の生産及び加工に関する機械導入を支援する補助金。
- ⑰上瀬漁港(日引)浮消波堤現況調査業務委託料…**977万円** (電源交付金750万円、一般財源227万円)  
耐用年数20年を経過した浮消波堤の長寿命化に向けた調査を実施し、工事に繋げる。
- ⑱元気な高浜広報宣伝業務委託料…**700万円** (嶺南地域活性化補助金150万円、一般財源550万円)  
県内ラジオCM及びテレビCMを制作し、県内向け観光PRに力を注ぐ。
- ⑲まちなか看板多言語化工事…**1,000万円** (都市造再編集支援事業交付金500万円、一般財源500万円)  
和田地区内のまちなか看板(新規・既存)を多言語化表記とする。
- ⑳統合型校務支援システム導入…**822万円** (一般財源)  
システムを導入し、児童生徒の個人情報のセキュリティの強化及び学校・教員間で情報共有を図る。
- ㉑小学校、中学校の教材費の無償化…**1,557万円** (一般財源)  
ワーク・副読本、実習教材、教具等の無償化を図る。
- ㉒青郷小学校校舎棟長寿命化改修工事…**2億3,003万円**  
(学校施設環境改善交付金6666万円、地方債1億1700万円、一般財源4636万円)
- ㉓校務系サーバー及び学習系サーバーの更新…**522万円**
- ㉔中央球場ソフトボール側バックネット改修工事…**815万円** (電源交付金650万円、一般財源165万円)
- ㉕調理設備機器更新…**361万円**  
給食センター内の老朽化ガス立体炊飯器、自動精米器の購入
- ㉖下水道事業等の企業会計移行業務…**539万円**  
これまでの特別会計から、公営企業会計に移行し経営状況や財政状態の明確化を図る。

(児玉千明)



## 脇坂を親子のふれあいと健康、やすらぎの公園に

TOPICS

青葉山の麓、日本海高浜湾を望む風光明媚な高台に広い駐車場や花畑の脇坂公園がある。かつて、様々な活用策が検討計画されました。しかし、投資効果が見込めないと設備投資が中止されたいきさつがある。

高浜町に遊具を備えた公園が少ないことから子育て世代が親子で楽しめる公園が求められている。子育て住環境向上と住民の交流、イベント、待避所等多目的な活用を目指し各地区に基幹公園を整備することになる。

脇坂公園は景観や立地環境が優れていることから、平成29年に整備計画が策定された。令和3年度から1期工事として、健康遊具、幼児総合遊具3基、ランニングコースが整備、公衆トイレが建設される。さらに令和4年度から、大型総合遊具や管理事務所、令和8年から園地工事が計画されている。令和3年度工事費1億3千9百万円、事業費の多くを国県の補助、町負担工事費は抑えられているが、今後の大型施設整備費や管理費が将来の負担にならないよう努めるとともに「誰もが利用したくなる配慮がされた親子の歓声が聞こえる公園づくりを期待したい。



脇坂公園イメージ図

(松岡茂和)

脇坂公園整備事業がスタート



## 安全安心の確保と日常生活の利便性に期待

TOPICS

原子力災害制圧道路整備事業として進められている主要地方道舞鶴野原港高浜線の工事区間2.5kmの内、神野と難波江を結ぶ「難波江坂トンネル」部分を含む1.6kmが開通し、3月19日より供用開始となった。

この区間の現道は、坂の勾配が急な箇所やカーブが連続するため、大型車のすれ違いなどの通行に支障をきたしていた。そのため、万が一の原子力災害時の事故制圧等を迅速に行うことを目的として、福井県がバイパス整備を進めている。



開通した難波江坂トンネル

トンネル開通により、事故対応だけでなく、住民の避難道として利用されることで安全安心が確保されるとともに、地域の日常生活の利便性向上にも期待される。

(河島浩彦)

難波江坂トンネル開通



## TOPICS

和田地区における防災対策  
雨水対策事業のスタート和田地区の低地における降水時の  
冠水対策事業の実施！

## 【事業の目的】

近年の地球温暖化による海面上昇とゲリラ豪雨によって和田地区内の一定地域で冠水が発生し、衛生上や防災上で支障を来している。この問題の解消の為、雨水対策事業を実施する。

## 【対策実施の予定】

- ◎基本設計→実施設計→工事→工事施工後の成果調査
- ※事業が完了しても経過観察を実施しながら慎重に対応を検討



和田保健福祉センター



安土区

(西野朋宏)

本会議での  
質疑&討論

## 質疑

議案第12号

多様な働き方推進事業費補助金

井上順也議員

町長の認める事業として、子育てに伴う休業支援も含むのか。

総合政策課長

法令にかかるとものを除き、含む。相談対応をおこなう。

## 討論

議案第2号

賛成討論

井上順也議員

和田地区雨水対策事業は、住民の皆さんの念願であり、計画通りの実施と効果を期待する。

## 討論

議案第12号

反対討論

渡辺 孝議員

財政を、原発財源に頼ることは将来的に不安定、不健全である。

賛成討論

井上順也議員

中小企業人材確保推進事業補助金や教育費無償化補助金等は、持続的発展や人口増加に期待する。

## 討論

議案第13号

反対討論

渡辺 孝議員

国保税の値上げに反対。住民負担を抑える方策を求める。

賛成討論

小幡憲仁議員

国保税率見直しには反対だが、現行制度に基づき適正に編成された予算案であり賛成する。

## 討論

議案第22号

反対討論

渡辺 孝議員

町民からの「加入金」は営業利益であり、収益的収支に入れるべきである。

## 討論

議案第23号

反対討論

渡辺 孝議員

町会議員選挙での「供託金」制度導入は憲法の参政権の侵害である。



## 3月定例会では以下の議案を慎重審議しました

		議決結果	松井	河島	松岡	矢野	児玉	西野	井上	大塚	上尾	廣瀬	井ノ元	磯部	小幡	渡邊	関連ページ	
○…賛成 ×…反対 △…棄権 ▲…欠席 ※議長等採決に参加しない議員は「/」となります																		
議案第2号	令和2年度高浜町一般会計補正予算（第9号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P10 P11
議案第3号	令和2年度高浜町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P14
議案第4号	令和2年度国民健康保険診療所特別会計補正予算（第2号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P14
議案第5号	令和2年度高浜町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P14
議案第6号	令和2年度高浜町介護保険特別会計補正予算（第3号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P14
議案第7号	令和2年度高浜町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P12 P13
議案第8号	令和2年度公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P12 P13
議案第9号	令和2年度高浜町集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P12 P13
議案第10号	令和2年度高浜町道路用地先行取得事業特別会計補正予算（第2号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P12 P13
議案第11号	令和2年度高浜町水道事業特別会計補正予算（第2号）	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P12 P13
議案第12号	令和3年度高浜町一般会計予算	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	×	○	P10 P11
議案第13号	令和3年度高浜町国民健康保険特別会計予算	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	×	○	P14
議案第14号	令和3年度高浜町国民健康保険診療所特別会計予算	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P14
議案第15号	令和3年度高浜町後期高齢者医療特別会計予算	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P14
議案第16号	令和3年度高浜町介護保険特別会計予算	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P14
議案第17号	令和3年度高浜町簡易水道事業特別会計予算	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P12 P13
議案第18号	令和3年度高浜町公共下水道事業特別会計予算	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P12 P13
議案第19号	令和3年度高浜町集落排水事業特別会計予算	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P12 P13
議案第20号	令和3年度高浜町宅地分譲事業特別会計予算	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P12 P13
議案第21号	令和3年度高浜町道路用地先行取得事業特別会計予算	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P12 P13
議案第22号	令和3年度高浜町水道事業特別会計予算	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	×	○	P12 P13
議案第23号	高浜町議会議員及び高浜町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の制定	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	×	○	P12 P13
議案第24号	高浜町行政財産の使用料に関する条例の制定	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P12 P13
議案第25号	高浜町ひとり親家庭医療費の助成に関する条例	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P14
議案第26号	高浜町介護保険条例の一部を改正する条例	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P14
議案第27号	高浜町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P14
議案第28号	若狭たかまエールどらんどビジター館の設置及び管理に関する条例を廃止する条例	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P12 P13
議案第29号	高浜町社会福祉センター及び高浜町高齢者生活福祉センターの指定管理者の指定	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P14
議案第30号	高浜町老人憩いの家の指定管理者の指定	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P14
議案第31号	若狭広域行政組合の共同処理する事務及び規約の変更	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P12 P13
議案第32号	若狭消防組規約の変更	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P12 P13
議案第33号	団体堂中山間地域総合整備事業（一般型）青郷内浦地区の計画変更	全員賛成可決	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	P12 P13

## Q 新型コロナウイルスワクチン接種と見通しは

A 接種会場は中央体育館を考えている

井上 順也 議員



和田観光協会事務所

Q 新型コロナウイルスワクチン接種対応と今後の見通しは。

A 接種会場は中央体育館を考えている。

問い合わせのコールセンターは民間に依頼する。今年の海水浴場の開設は3月から協議する。

Q 高浜町のデジタル化(DX)推進は。

A マイナンバーカードを利用し、コンビニにて住民票などの取得を可能としていく。

Q 老朽公共施設の今後の対応は。

A 和田観光協会事務所の更新に対応していく。

## Q 国民健康保険税の軽減を

A 社会保険加入者の理解を得られない

渡邊 孝 議員



Q 国民健康保険財政は今後ますます被保険者・町民の負担が増えていく。一般会計から繰り入れ補てんすべきだ。

また、18歳までの子ども「均等割り額」廃止の考えはないか。

A 一般会計からの繰り入れは、国保以外の被保険者・町民の理解を得られない。

子ども均等割額廃止も同様である。

◆介護保険について  
Q 介護保険は欠陥が多い制度である。高齢化の進展でますます被保険者の負担が重くなっていく。負担軽減策を問う。

A 介護保険法では、保険料軽減のための町費繰入は認められていない。制度維持のため低所得者にも一定の負担をしていただく必要がある。

## Q 地域プライマリケア講座 (寄附講座)について

### A 地域医療体制の構築

**Q** 地域医療の体制を守るためには、医師確保が最優先事項である。

**A** 全国的に医師、看護師不足が叫ばれており、高浜町も同様に医療関係者の不足が続いている。今から12年前に福井大学病院と連携を取り、診療所若狭高浜病院に医学生、研修生を受け入れることで、医師不足解消を図っている。引き続き地域医療を守るためには、今後も寄附講座を継続することが必要である。

**A** 町内勤務医の不足や、それに伴う医療機能の縮小など、いわゆる「医療崩壊」を阻止すべく、優先的に取り組む必要がある。喫緊の課題解決の一つとして、福井大学と協働のもと、「地域医療人材の育成・確保」地域医療体制の構築「また「健康をテーマとしたまちづくり」をする。福井大学、若狭高浜病院、高浜町の連携を今以上

### 廣瀬 とし子 議員



**Q** 保育、教育現場における新型コロナウィルス感染防止対策、園児、児童生徒にはコロナウィルス感染防止に対して、どのように指導、対策をされているか。

**A** 厚生労働省が策定した保育所における感染症対策ガイドラインに基づき徹底した対策を実施している。



## Q 都市計画と公共施設・空き地空き家対策について問う

### A 社会状況を踏まえ各事業計画との調整を図り進めたい

### 松岡 茂和 議員

**Q** 公共施設の建て替え取り壊しの判断基準は。

**A** 高浜町公共施設等総合管理計画を策定した。施設ごとの保全計画も順次策定した。制度の見直しや情勢変化により適宜改修解体がある。

**Q** 今後増加が予想される廃屋危険家屋や空き地対策は。

**A** 本年度より老朽危険空き家等除去支援事業補助金を創設し3件の実績がある。

**Q** 町遊休地対策は。

**A** 今後の空き地対策として高浜和田地区には立地適正化計画の密集市街地対策の中で国の法整備に合わせ検討したい。



取り壊される予定の旧役場

**Q** 今後増加が予想される廃屋危険家屋や空き地対策は。

**A** 本年度より老朽危険空き家等除去支援事業補助金を創設し3件の実績がある。

**Q** 町遊休地対策は。

**A** 今後の空き地対策として高浜和田地区には立地適正化計画の密集市街地対策の中で国の法整備に合わせ検討したい。

**Q** 公共施設の建て替え取り壊しの判断基準は。

**A** 高浜町公共施設等総合管理計画を策定した。施設ごとの保全計画も順次策定した。制度の見直しや情勢変化により適宜改修解体がある。

**Q** 今後増加が予想される廃屋危険家屋や空き地対策は。

**A** 本年度より老朽危険空き家等除去支援事業補助金を創設し3件の実績がある。

**Q** 町遊休地対策は。

**A** 今後の空き地対策として高浜和田地区には立地適正化計画の密集市街地対策の中で国の法整備に合わせ検討したい。

※その他の質問  
空き家活用、町営住宅の現状と計画について

# Q 5G活用整備について



**A** 携帯電話事業者のサービスエリアに入るまで、待つ  
松井 昭人 議員



**Q** 5Gの活用をどのように考えているか。

**A** 的確な時期にサポートできるように、アンテナを張り高浜町にあったサービスがあれば積極的に取り組んでいく。

**Q** 医療機関への導入は考えているか。

**A** 当町の医療現場にとって必要なツールとして普及されるのであれば、

関係機関と議論し、通信技術の導入について検討していきたい。

**Q** 基地局の設置は可能か。

**A** 少しでも早く設置していただけるよう事業者に対し働きかけしていきたいと考えている。

# Q エネルギー基本計画見直し議論に期待することは



小幡 憲仁 議員

**A** エネルギー政策には「リアリティ」が大切

「グリーン成長戦略」で示した2050年に脱炭素電源比率

再生可能エネルギー	50~60%
原子力 火力+炭酸ガス回収・再利用	30~40%
水素・アンモニア	10%

**Q** 高浜町の将来に大きな影響を与える「エネルギー基本計画」の見直し議論が始まった。今回の見直しにどのような議論を期待し、議論の実現に向けた取り組みを問う。

**A** 政府は2050年脱炭素実現のため再生可能エネルギー大幅導入方針を示すが、原子力の活用には消極的。本気で脱炭素を目指すなら原子力は不可欠。エネルギー基本計画見直しは原子力活用も含めた議論に期待する。今後、様々な機会を通

- 原子力については…
- ◇可能な限りは依存度は低減しつつも、引き続き最大限活用
  - ◇安全性に優れた次世代炉の開発



政府が示す脱炭素電源比率は実現可能な数字なのか

じて要請していく。

◆今後の中長期の財政見通しについて

**Q** 新年度は新総合計画に基づく事業実施の予算が編成された。この裏付けとなる中長期の財政見通しを問う。

**A** 新年度予算は約121億円で5年間程度この規模で推移する。今後約10年間は発電所の固定資産税の増加が見込まれる。国・県補助も活用し町の貯金が借金よりも多い貯金超過を目指す。



# Q 脱ハンコへの取り組み状況は



**A** 条例・規則の見直しから

児玉 千明 議員



**Q** 国は99・4%の押印の廃止を打ち出したが、高浜町の現状や課題は。

**A** 条例・規則の洗い出しを行い、必要な改正を行わなければならない。

**Q** 高浜町のDX(デジタルトランスフォーメーション)への考え方は。

**A** 必要性を認識し、各施策の実現に取り組んでいきたい。

**Q** 自治体システムの標準化についての費用負担の考え方は。

**A** 国の計画に沿うと国庫補助がある。当町としての費用負担をできるだけ少なくしたい。

※DX(デジタルトランスフォーメーション)とは: デジタル技術を浸透させることで、既存の価値観や枠組みをより良いものへと革新すること。



# Q 通学班編成が困難な地域児童に支援策出来ないか

**A** 今年度から低学年に限り下校支援対策をとる

河島 浩彦 議員

**Q** タブレット端末導入により、当町が目指す見

**A** タブレット端末を活用した教育について

**Q** 登校に対する支援を町事業(赤ふんバス、スクールバス等)の活用で出来ないか。

**A** 昨年末に低学年を対象とした調査結果により、低学年下校の安全確保に不安があることから、条件を満たす児童に対し、まずは下校支援策をタクシーにて行っていきたいと考えている。



導入されたタブレット端末

**Q** 前倒しで導入が進んだが、教員への支援は。

**A** 全教員を対象にICT活用研修を実施した。ICT支援員も各校月2回派遣する予定である。町主催での研修の機会を設け、県の研修への参加も促していく。

**Q** 児童徒の姿は。

**A** 「情報活用能力の育成により、多くの情報の中から、自分の考えを組み立てる情報を取り出し、つなぎ合わせ、整理し発信する能力のある子ども達に育てていきたい。

# 予算決算

常任委員会報告 委員長 小幡 憲 仁

## 新総合計画に基づき編成された 新年度の大型予算を慎重審議し原案可決 令和2年度補正予算も原案可決

◇3月8日(月)・9日(火)

### ◆一般会計補正予算

**Q** ふるさと納税寄付金として個人から1500万円の寄付があったが、この寄付金の説明と使途は。

**A** 今回の寄付は、これからの高浜町を担う子供たちへの応援に使って欲しいと寄付頂いた。寄付金は「ふるさと応援基金」に全額積立し新年度以降に寄付目的に沿った形で使う。和田保育所のアンパンマンの大型遊具整備を新年度で計画している。



寄付金で大型遊具が整備される和田保育所園庭

**Q** マイナンバーカードの普及実績と普及促進に向けた課題等は。

**A** 現在、カードの申請率が31.57%で、交付率は26.79%。福井県内では上位だが全国的には平均かやや下回る。カード取得手続きが容易になるよう毎週木曜日に窓口を午後7時まで開けている。昨年11月に土日に窓口を開けた実績もあり、今後も可能であれば土日オープンしたい。

### Q 水産振興基金1億4千円の積立について、

基金が枯渇した中で、税金で基金に積み立てして、漁協関連の残事業を実施している現状にあるが、今後の見通しは。

**A** 今回の基金



建替予定の老朽した和田漁具倉庫

積立は、和田漁具倉庫整備に充当する。事業額は7〜8千万円程度の見込み。次に小黒飯船揚場整備で概ね終了する。今後は、個別事業について必要性を十分審査して、補助率など妥当性の有る支援とする。

### Q 和田地区雨水対策事業について、

総事業費が令和7年度までで約9億5千万円となるが今後の財源見通しは。

**A** 社会資本整備補助金が令和2年度の国の補正でついたため急遽計上した。国庫補助は単年度の予算であり、現時点で、令和7年度までの補助金が確定しているものではない。

### 「原子力発電施設等立地地域の振興

に関する特別措置法」に基づく5%の補助率のかさ上げ対象事業となるよう申請中である。

### ◆新年度予算

**Q** スマートタウン推進事業の意義や詳細な内容は。

**A** 福井県では嶺南Eコースト計画の下で、太陽光発電や蓄電池などを活用したスマートハウスで構成するスマートタウンを整備していくことと

しており、高浜町として、海辺にも近く青葉山も一望できる町有地である旧若宮苑跡地でスマートタウンを実現すべく基本計画を策定していく。



スマートタウン整備予定の旧若宮苑

**Q** 働き方改革の一環で、庁舎夜間常駐警備業務を実施するが、緊急時の対応等に問題がないか。

**A** 午後10時から翌朝の午前8時30分まで警備会社に庁舎警備を委託し、職員の当直の負担をなくす。

### 警報発令

時などの緊急時は、直ちに役場職員が役場にかけつける仕組みが整っており



役場職員の夜間当直の負担軽減が図られる夜間窓口

問題はない。

**Q** 避難行動要支援者対策事業について、事業内容の詳細や運用方法は。

**A** 災害時の避難に支援が必要な方の名簿は、災害発生時は関係機関に公表できるが、平常時は名簿記載者の同意がないため公表できない。

平常時も名簿が活用できるように名簿記載者の同意を取る事業。同意が取れば民生委員や区長等による支援活動が円滑に実施できるようになる。

**Q** 平常時も名簿活用で支援活動が広がることは評価できるが名簿が悪徳業者に漏洩しないよう厳正管理が必要。

**A** 厳正管理に努める。

**Q** 廃棄物減量等推進審議会を再開する理由は。

**A** 高浜町水明地係に建設を進めている広域ゴミ焼却施設の運転開始に向けて、ゴミの分別回収方法を組合の4市町で統一するため審議いただく。

**Q** プラスチックゴミを資源ゴミとして分別回収しているが、広域で建設する焼却炉はゴミを燃やした熱で発電できるため可燃ゴミは発電用燃料ともいえる。

プラスチックゴミの分別回収の全体

効率を考えると分別回収を見直す検討が必要である。

**A** 審議会で検討していく。

**Q** 脇坂公園の整備について、芝生部分を活用し健康遊具や幼児の遊具、公園整備は評価できるが、高浜町には、仮称高浜公園、仮称和田公園の新規公園整備計画や城山公園再整備計画も予定されている。

人口減少、少子化が急激に進展する中で、高浜町の公園計画は過剰に過ぎないか。

**A** 高浜町は公園の数は多いが、小規模の公園は防災面での活用は難しい。役割は終えた公園は廃止も考えている。

今後の公園整備は、廃止と統合、そして新設という整理の下での計画である。

脇坂公園については維持管理費用や青葉山・ハーバルビレッジとの連携も考え箱物の整備を最小限に抑えた整備である。



健康をテーマにした公園整備が計画されている脇坂公園

**Q** まちなか看板多言語化工事の言語の種類、看板設置対象地域の選定は。

**A** 英語、中国語と他にアジア系の言語を加えて3言語を検討。設置対象地域はワールドマスターズゲームズが開催される和田で設置する。

高浜駅前や、城山公園の看板は他の予算で計画しており、今後、アフターコロナを見据えて順次整備していく。

**Q** 小学校低学年安全下校支援の具体的な運用方法は。

**A** 小学校1・2年生を対象に、高学

年と一緒に下校しない曜日となる週3日間、学校からの距離や人数を基準に、1・2年生の児童をタクシーで下校させる。

**Q** 今夏の海水浴場の開設についてどう考えるか。

**A** 「安心・安全な海構築会議」での議論を待つか、ワクチン接種も徐々に進んでくることから、感染対策も実施する条件の下で開設したい。

**Q** 役場庁舎東側買収用地を賑わい創出に活用せず、緊急車両の車庫を建設する計画とするなど、都市計画マスタープランの考え方や整合性がとれていないのではないかと。

**A** 駅前道路まで買収できれば別の計画も考えられるが、現在の土地では駐車場としての利用を考えた。街中の市街地で深刻なのは居住地が廃れていっていることである。

今後は都市計画マスタープランに基づいたまちなかのイメージパース的なものも示してまちなかの再生に取り組む。

【全員賛成で可決】

## 総務産業

常任委員会報告 委員長 大塚ひとみ

# 令和3年度特別会計予算、 条例の制定など議案17件可決！

◇3月11日(木)

## ■簡易水道事業特別会計補正予算 (第2号)

**Q** 包括的民間委託の事務部門の業者選定、現状は。

**A** 昨年9月末に一般競争入札でNJS・E&M社に委託が決定した。

昨年10月から半年間の契約で、上下水道センターに事務所を設け当初の予定どおり6名の社員で業務の移行作業を行っている。4月から本格的に業務移行が出来る体制が整いつつある。

## ■集落排水事業特別会計補正予算 (第2号)

**Q** 一般管理事業の人事異動で減の要因は。

**A** 当初3名を見ていたが、1名が人事異動、1名が11月末で退職した為、減となった。

上下水道課として、包括委託の中の全体の人事は、今年度は移行期間で当

初14名の予算付けをしていたが、移動等あり、会計任用職員も含め10名の形で行っている。

**Q** 新規事業費の下水道事業等の企業会計移行業務とは。

**A** 総務省の要請により、公共下水道・集落排水・簡易水道事業の3本が、これまでの「官公会計(特別会計)」から地方公営企業法を適用した「公営企業会計」に移行し、事業の経営状況や財政状態の明確化を図る。

## ■道路用地先行取得事業特別会計 補正予算

**Q** 現在の用地取得状況は。

**A** 用地買収は、令和3・4年度で行う予定であり、51件中19件が完了。

4年度中に買収出来たところから工事にかかりたい。

## ■宅地分譲事業特別会計予算

**Q** 販売状況、また住宅周りの道路

標示などが消えているが、販売するにあたり、環境の配慮が必要ではないか。

**A** 60区画中48区画が販売済。

道路、外灯等の付帯設備について、経年劣化、修繕の必要な部分は修繕を進める。

その他、坂田グリーンタウンをスマートタウン的な要件を満たす考えはないか等の質疑があった。

### その他審査した議案

令和2年度公共下水道事業・水道事業特別会計補正予算、令和3年度簡易水道事業・公共下水道事業・集落排水事業・道路用地宣告取得事業・水道事業それぞれの特別会計予算等7件

## ■高浜町議会議員及び高浜町長の 選挙における選挙運動の公営に 関する条例の制定

内容は、公職選挙法の改正に伴い、町村の選挙における立候補に係る環境の改善を目的に、選挙公営の対象が拡

大となり、当町での導入に条例が必要となった。

**Q** 以前とどこが変わるか。

**A** これまでの公費負担は、町議会選挙用のはがきで1候補当たり800枚が限度で郵送料のみであった。

拡大の対象が選挙運動用自動車の使用、選挙運動用ビラ(町議会選挙でビラ配布が解禁)・ポスターの作成となり、それぞれ限度額内で実費分が公費負担となる。

**Q** 供託金制度が導入とは。

**A** 経済的な理由で選挙に出馬したいが出来ないといったことをなくし、議員のなり手を増やしたい意図で、町長選挙で50万円、町議会選挙で15万円の供託金制度が導入される。

## ■若狭たかはまエルどらんどビジ ター館の設置管理に及び管理に 関する条例を廃止する条例

**Q** もとは原子力広報施設だったと思うが、今後はどうなるのか。

**A** ビジター館展示物の経年劣化により、維持が困難になり、当初の目的が達成出来ないことから、同スペースの利用促進を図り、所有者である関西電力(株)に返還した。



若狭たかまエルどらんど施設

### ■若狭広域行政事務組合の共同処理する事務及び規約の変更

内容は、現在広域では高浜町でごみ処理施設整備が進められているが、次は斎場整備となる。

若狭広域の加盟は小浜・高浜・おおい・若狭4市町だが、若狭町の斎場施設がまだ新しく、斎場整備は小浜・高浜・おおいの1市2町で協議を進める為の規約変更である。

### ■団体営中山間地域総合整備事業（一般型）青郷内浦地区の計画変更

**Q** 事業の必要性は。

**A** 平成28年度に採択され、事業を行う上で、農業用排水やため池、農村における様々な課題を各地区から挙げて頂き、中山間地域の課題解決の為に支援として計画された。

令和3年度が最終年度となり、この6年間で、農業用排水路、ため池、防火水槽は青郷・内浦地区で13か所の整備を行った。

地滑り事業や県営事業、直接支払い制度により、地元で暗渠排水や整備をする事で、この事業とは別事業で対応出来たこと、用地の調整が来ず防火水槽を取り止める等の変更が必要となった。

### その他審査した議案

行政財産の使用に関する条例の制定、若狭消防組合規約の変更等2件

## 視察報告



議案審議終了後、所管の現地視察をした。

脇坂公園にて整備工事に係る概要説明を聞き、現地確認をした。

舞鶴野原港高浜線の供用開始（3月19日）に伴い、難波江坂トンネル入口にて現地視察。

五色山公園にて匠の美術館、ゼミハウス、工芸工房等、現施設の利用状況を確認し、今後の資源有効活用課題



脇坂公園



難波江坂トンネル

を探究した。  
ヒロセオートキャンプ場にて、利用客増が見込める区画、利用状況などの現状確認をした。



五色山公園 匠の美術館



ヒロセオートキャンプ場

# 厚生文教

常任委員会報告

委員長 廣瀬

とし子

## 令和2年度特別会計補正予算、 令和3年度特別会計予算など13件審議

◇3月12日(金)

### ◆令和2年度高浜町国民健康 保険診療所特別会計補正予算

**Q** ウォーターベッド等導入が遅れたが、どこにおいてあるか。

**A** 保健福祉センターの物療室に設置し、12月から使っている。頸椎の使用頻度が低いので、腰椎のベッドのみ導入した。

**Q** 診療件数が減っている。研修医の謝金も減っている。理由は。

**A** 研修医謝金はコロナにより減少した。医薬材料費は診療件数も減ったために減である。診療所利用が減っているが、コロナによる診療控えなどではない。

### ◆令和2年度高浜町後期高齢者 医療特別会計補正予算

**Q** システム改修はなにか。  
**A** 30年度の税制改正によるシステム

の改修である。控除が複数あったが、基礎控除に一本化されたことに伴うものである。

### ◆令和2年度高浜町介護保険 特別会計補正予算

**Q** 認知症総合支援事業とは。  
**A** 物忘れ検診、VR体験会の費用。

**Q** VR体験とは。

**A** 認知症の方の見え方などの検証を行うことで、困っているところがわかるものである。

### ◆令和3年度高浜町 国民健康保険特別会計予算

**Q** 国税の統一について伺う。  
**A** 2026年度までに資産割の廃止を目指す。保険税の見直しは、3年度

毎に県の方で審議されている。

### ◆令和3年度高浜町国民 健康保険診療所特別会計予算

健康保険診療所特別会計予算

**Q** 医師の賃金が特別会計と一般会計からの繰り入れの他に、寄附講座からも支出されている。分けている理由は何か。明確な基準は。

**A** 特別会計は診療所の勤務医2名分の賃金であり、寄附講座は福井大学からの医師に支払うものである。

井階先生の場合は、診療所の勤務日数は診療所会計から支払い、寄附講座の講師分は寄附講座から支払われる。

### ◆令和3年度高浜町後期高齢者 医療特別会計予算

**Q** 保険者数が減ったが1400万増となっている。保険料改定により大幅に保険料が増えたためか。

**A** 保険料改定の他、所得の多い方が増えたことも影響している。

### ◆令和3年度高浜町 介護保険特別会計予算

**Q** 保険料値下げ分をどうする。  
**A** 当初予算は保険料据え置きで算出したものである。基金1千万円ほど取り崩しとなる見通しであり、補正予算で修正していく。

### ◆高浜町ひとり親家庭医療費の 助成に関する条例の制定

**Q** 母子父子家庭の医療費の助成に関する条例が統一となったが。

**A** 「ひとり親」という記述であり母子、父子に違いはなく、統一した方が良いと判断した。

### ◆高浜町介護保険条例の一部を 改正する条例

**Q** 300円値下げした根拠はなにか。政治的なものではないか。

**A** 数字の積み上げの中で出てきたものは300円UPだった、基金の積み上げがあり、基金の取り崩しをどうするかの話し合いの結果、歳出全体の半額6600万円を取り崩すと決定した。

### 後期高齢者医療

区分	H26.7.31	H27.7.31	H28.7.31	H29.7.31	H30.7.31	H31.7.31	H32.7.31	H33.7.31
合計	1,662	1,661	1,713	1,729	1,694			

種別	H26.7.31	H27.7.31	H28.7.31	H29.7.31	H30.7.31	H31.7.31	H32.7.31	H33.7.31
合計	1,254	1,243	1,231	1,149	1,149			

# 原子力対策

## 特別委員会報告

委員長 松岡 茂和

### 高浜発電所1・2号機の再稼働を中心とした審議経過報告

●令和元年6月14日(定例会)

新体制で、40年超え発電所の再稼働の課題を中心に審議することを確認後、高浜発電所安全向上対策工事現場を視察する。

●令和元年9月18日(定例会)

高浜発電所安全性向上対策状況を視察後高浜発電所長と意見交換する。

●令和元年10月3日

元高浜町助役による関西電力金品受領が発覚。報道内容の説明を求め委員会を開催。関西電力本店法務部長らから謝罪と報告の説明を受ける。

●令和元年12月13日(定例会)

高浜発電所長から労働災害の現状や4号機蒸気発生器細管損傷対策等再発防止策の説明を受ける。

原子力規制庁調整官から規制制度の見直しの説明を受ける。原子力発電所の現状について経済産業省原子力立地政策室長から説明を受ける。

●令和2年3月17日(定例会)

関西電力原子力事業本部から

ける。その後高浜発電所を視察する。

●令和2年9月25日(定例会)

●請願第3号

◆□□ナ禍での老朽原発運転と再稼働準備工事の停止を求める請願書  
請願者：原発再稼働に反対する

全国自治体議員の会

●請願第4号

◆高浜発電所1・2号機の再稼働を求める請願  
請願者：福井県原子力平和利用協議会長

採決の結果【反対多数で否決】

◇令和2年11月6日

●請願第4号

9月からの継続審議

●請願第5号

①真の地元重視、立地地域との共存共生を関係機関に申し入れ  
②高浜発電所1・2号機の再稼働の判断の申し入れ  
請願者：自由民主党福井県支部連合会

高浜支部長

●陳情第3号

◆高浜発電所1・2号機の速やかな再稼働を求める陳情書  
陳情者：高浜町商工会長、若狭高浜親光協会長、女性ネットワーク会長

請願4号・請願5号・陳情3号一括

採決の結果【賛成多数で可決】

●令和2年11月10日

高浜発電所1・2号機再稼働にかかる国への意見書提出を審議する。

●令和2年11月12日(臨時会)

第5回臨時会で付託案件、請願第4号第5号と陳情第3号を賛成多数で可決する。国への意見書提出を可決する。

●令和2年11月25日(臨時会)

第6回臨時会全員協議会で11月17日の国への意見書11月19日の関西電力への要望書提出の結果報告後、自由討論を経て議長が町長に再稼働同意の議案を報告する。

◇令和2年12月11日(定例会)

関西電力高浜発電所長から4号機定期検査等現状報告を受ける。

●請願第11号

◆再稼働前に高浜原発1・2号機の総点検と原発マネー環流の全容解明を求める請願書  
請願者：原発再稼働に反対する

全国自治体議員市民の会

採決の結果【否決】

●令和3年3月16日(定例会)

高浜町防災安全課長から避難所設営訓練の実施結果報告を受ける。関西電力高浜発電所長から4号機蒸気発生器伝熱管損傷の説明と業務改善計画等の状況報告を受ける。経済産業省廃棄物廃棄物対策課長から高レベル廃棄物最終処分場の現状課題の説明を受ける。

# 総合計画・総合戦略調査

特別委員会報告 委員長 西野 朋宏

## 「くるむ・つなぐ・かがやく」 ～自然とともにある暮らし

### 若狭たかはま

◇3月15日(月)

#### ◆高浜町総合計画前期実施計画と第2次高浜町まち、ひと、しごと創生総合戦略について

【報告を受けた事項】

- 一 前期実施計画の概要
  - ・ 計画策定の趣旨
  - ・ 計画の構成と計画期間
  - ・ 前期実施計画の概要
  - ・ 前期実施計画の構成
- 二 分野別事業計画
  - ・ 各13分野について
- 三 財政計画
  - ・ 計画策定の前提状況
  - ・ 計画期間の財政見通し
  - ・ 主な事業計画(分野別)
  - ・ 地方債・積立金現在高の見通し
  - ・ 財政規律の確保に向けた取組
  - ・ 中長期の財政見通し

- 四 基本計画分野別施策の指標
- 五 事業別成果目標

#### 質疑・応答

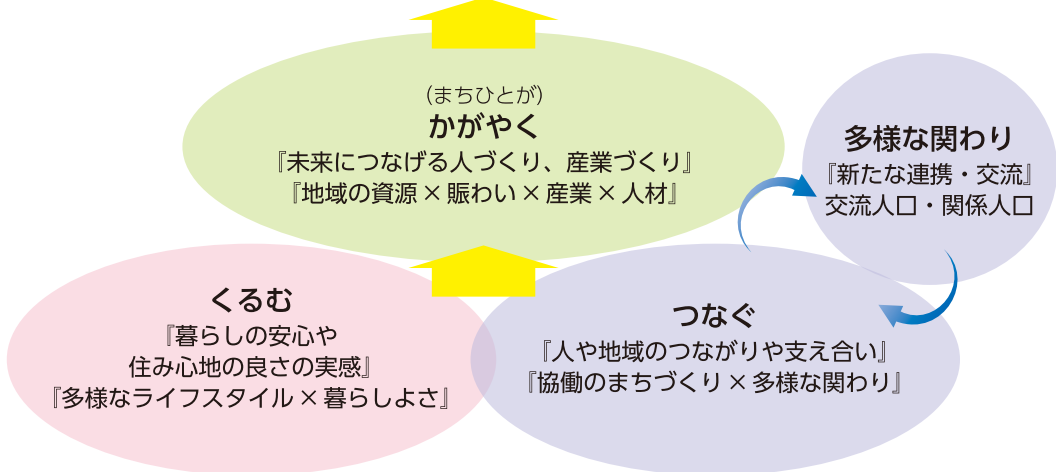
**Q** 計画内容の住民広報はいつからか。  
**A** 4月以降に計画の概要版での広報を実施する。

**Q** 事業実施計画に事業の優先度の表記がないが、今後の事業展開次第では事業を削っていくという視点も必要ではないか。

**A** 事業がすでに終了したものを順次削っていく他、成果のない事業についても削っていくことを検討する。

**Q** 財政見通しについて高浜発電所の再稼働を想定した計算になっているのか。  
**A** 高浜発電所の再稼働は見込まない想定で計算している。

## 「くるむ・つなぐ・かがやく」 ～自然とともにある暮らし 若狭たかはま～



- 基本計画13分野**
- ①子ども・子育て、②地域共生社会、③保険・医療、④住環境、⑤道路・交通、⑥環境衛生、⑦安全・防災、⑧自然環境、⑨農林水産、⑩商工観光、⑪生涯学習、⑫地域活動・交流、⑬行財政



図 リーディングプロジェクトのイメージ



# 議会改革 調査

特別委員会報告 委員長 大塚 ひとみ

## 基本条例の素案を基に、制定に向けて 新委員会に議論を託す！

◇3月15日(月)

「高浜町議会基本条例」の素案について、1月の全員協議会で、議員全員からの意見、提言を受けた。その後3回の委員会を開催し、検討、修正を重ね、委員会としての最終的な素案を確認した。

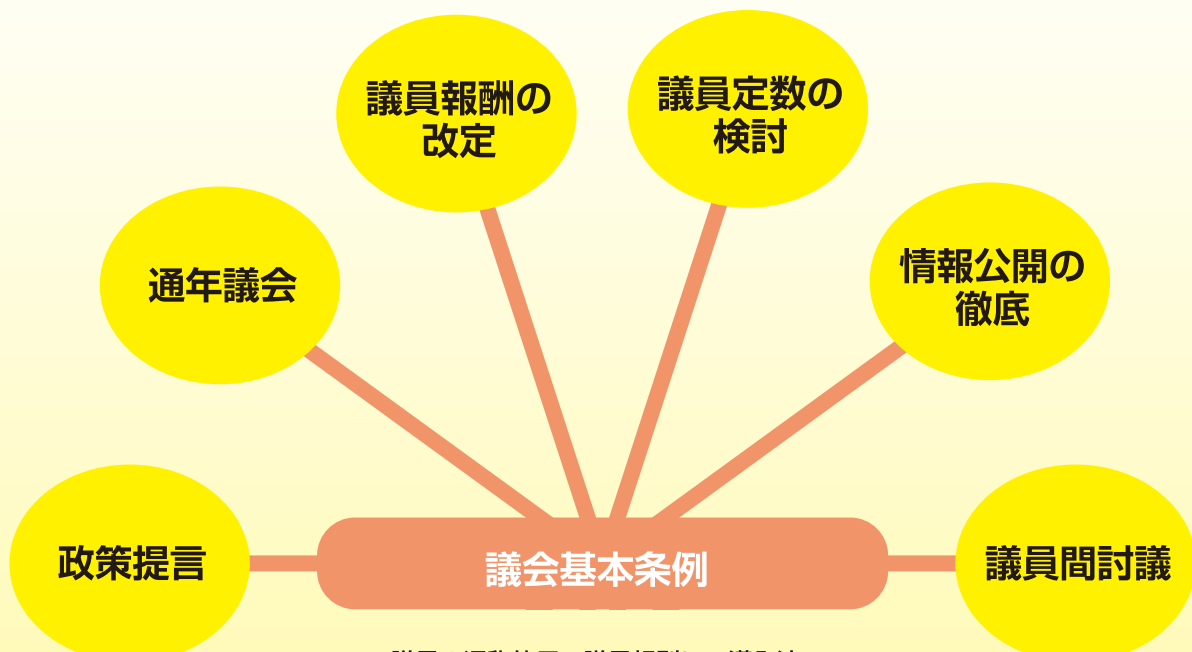
今定例会で議員全員に素案を提示した。一旦、議会改革調査特別委員会は終了となるが、今後議員間、次の委員会に議論を託すこととなった。

終わりにあたり、2年間を振り返り、当委員会の活動について意見交換をした。多様な民意を集約し町政に反映する議会運営が求められている中、一層の議会活性化を図るため解決すべき諸課題について調査する当委員会は、議会の機能・活動に関しては、情報公開の徹底、議員定数の削減、議員報酬の改定、通年議会、議員の通称使用、議

員間討議など、また、議会運営に関して議場の採決ボタンの使用、タブレット導入(ペーパーレス化)等の調査項目を基に、議会運営委員会との住み分けを調整しながら、精力的に時間をかけて議論、検討を行ってきた。

先進地視察で学び、すべての課題を含む解決の為、議会改革の基礎となる、これまでなかった「議会基本条例」の制定が重要であり、高浜町議会に合った独自の基本条例を作ることが、当委員会においての役割と考え素案を作った。

町民の皆様は素案をご提示し、ご意見を頂くところまでは至らなかったが、この素案を基に、議会基本条例制定の成立に向けて、引き続き議論、検討して頂きたいという委員全員の総意を確認した。次の組織替えにおいても当委員会が設置されることを期待したい。



※議員の通称使用…議員規則にて導入済  
※タブレット導入(ペーパーレス化)進行中

## 嶺南広域 行政組合議会

代表議員 上尾 徳郎

### 令和2年第2回「定例会」開催

◇12月23日(水)

敦賀市立図書館3階(議場)

#### 管理者の渚上敦賀市長から組合の主要課題の報告

嶺南鉄道整備促進基金の嶺南6市町積立分約30億円及び県の積立分約50億円の活用について、県と嶺南市町の間で基本的な方針等に同意し、北陸新幹線敦賀開業、小浜開業に向けた公共交通の充実や地域の利便性向上策に充当する。

北陸新幹線の敦賀開業は1年程度遅れ、追加建設費が2658億円となり地方負担が241億円となる。JR小浜線の地域公共交通としての利用促進運動の展開。舞若自動車道の4車線化整備の事業化。原子力発電所40年超えの再稼働や大飯発電所の設置許可取り消しなど、原子力政策を国へ要請。嶺南地域の情報発信、販路拡大への取り組み。嶺南地域有害鳥獣処理施設について。概要説明があった。

#### ●議案第4号

##### ◆令和元年度嶺南広域行政組合一般会計歳入歳出決算の認定

決算総額は歳入10億3096万7316円、歳出10億2931万7341円。差引額164万99975円を翌年度へ繰越。歳入では、分担金及び負担金(市町負担金)4191万4千円。県支出金(核燃料税交付金)1844万6千円。繰入金では、鉄道整備促進基金より1844万6千円、地域振興促進基金より4億3354万円。

歳出では、総務費が全体の99.8%で一般管理費3926万8703円、企画費4717万2262円。鉄道整備促進基金287万1315円。地域振興促進費3億3744万9786円。

**Q** 体験観光促進事業のコーディネーター配置と事業効果は。

**A** 若狭観光連盟にJTBより1名派遣。約9930名の誘客効果。

【全員賛成で認定】

## 若狭広域行政 事務組合議会

組合議員 大塚 ひとみ

### 令和2年第3回

#### 若狭広域行政事務組合議会報告

◇12月24日(木)

若狭広域行政事務組合議会議場

(若狭町役場上中庁舎3F)

#### ●認定第1号

##### ◆令和元年度一般会計歳入歳出決算

#### 【主な内容】

歳入総額2億5169万3893円、歳出総額2億1435万8177円、歳入歳出差引額の実質収支は3734万3076円の黒字。

歳出の主なものは、介護認定に係る事務経費、広域ごみ焼却施設の整備に係る既存施設の解体工事等。

【全員賛成で認定】

#### ●議案第4号

##### ◆令和2年度一般会計補正予算(第1号)

前年度の繰越金の確定、また、広域

ごみ焼却施設の年度別工事費の確定等により、予算の規模を9億1137万6千円減額し、5億2595万9千円とする。

【全員賛成で可決】

#### ●議案第5号

◆会計年度任用職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

人事院勧告などに基づく期末手当の支給月数の改正及び職員の種別に技師を追加する。

【全員賛成で可決】



高浜町清掃センター解体の様子

# 若狭消防組合

組合議員 井上順也

## 第195回若狭消防組合 議会臨時会

◇令和2年12月22日(火)  
若狭消防組合本部議場

### ●議案第1号

### ◆令和元年度若狭消防組合議会一般会計補正予算(第3号)

歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ663万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ14億2305万9千円とする。主な内容は、人件費1567万5千円の減額、施設整備基金等の積立金141万8千円の増額、消防ポンプ自動車4台購入額確定による136万円の減額等の補正。

【全員賛成で可決】



年末年始特別警戒激励式

# 高浜町議会

6月  
定例会

- 本会議はチャンネルOにてライブ配信中です!
- 議会日程については高浜町HPに掲載しております。
- 次回定例会は6月です。



ぜひ議会  
放送を  
ご覧  
ください!

お問い合わせ

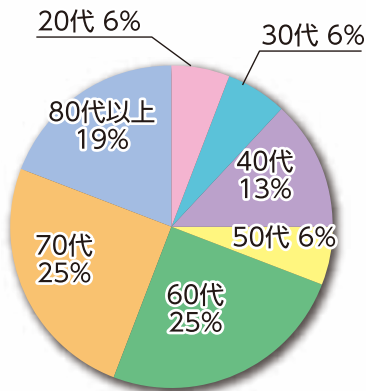
高浜町議会事務局 ☎0770(72)7710  
<http://www.town.takahama.fukui.jp/index.html>

どなたでも視聴いただけます!皆様のご意見もお待ちしております!

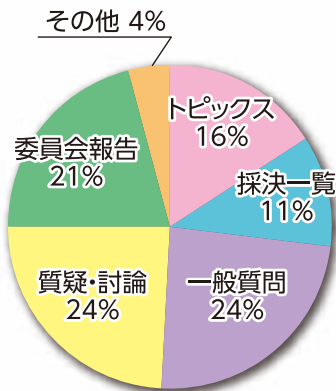


## 議会だよりアンケート結果

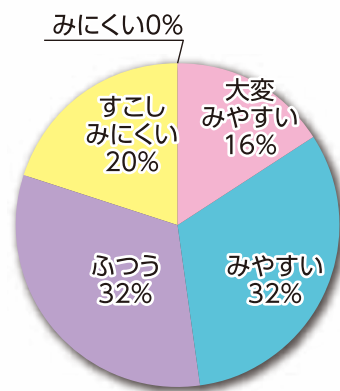
Q.年齢層



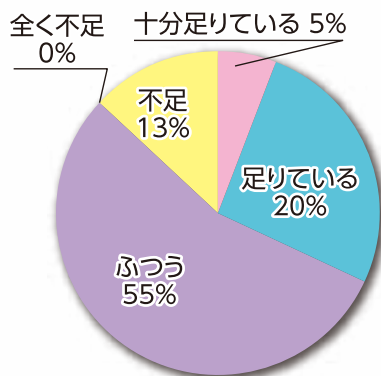
Q.読まれているページ



Q.文字の見やすさ



Q.情報量



### 皆様からいただいたご意見



町政の知らないことがわかる

文字の大きさをもう少し大きくしてほしい

「検討する」と先送りされた課題や執行された事業のその後が知りたい

QRコード同士が近く読み取りにくい

議会だよりアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

アンケート結果をもとに、わかりやすい議会だよりを今後も目指してまいります。

## 編集後記

新型コロナウイルスが世界に蔓延して早くも一年が経過し、日本では春を迎え暖かい日差しが気持ちのいい日が続いています。

高浜町でも、いよいよ医療従事者、高齢者から優先的にコロナウイルスワクチンの接種が始まり、誰もが、元通りの生活になることを望んでいます。が、私たちはコロナウイルスによりたくさんの方のことを学んだのではないのでしょうか。その学んだことを活かして復元(以前の状態に戻る)ではなく復興(以前より勢いが盛り返す)していかなくてはなりません。

高浜町議会としても、任期4年のうちの2年が経過し、これから組織替えが行われます。新体制の高浜町議会でも、今までより更に盛り返す勢いで励んで参りますので、町民の皆様におかれましては、今後とも叱咤激励をお寄せいただきますよう、よろしくお願い致します。

文責 児玉千明

### 広報特別委員会

委員長 松井昭人  
副委員長 河島浩彦  
委員 磯部武史

西野朋宏  
児玉千明  
松岡茂和